

# Webサイト差分チェックツール「CERVN-サーブン-」が「IT導入補助金2022」の対象ツールに認定

～Webサイト運用に携わる方々のDX推進をサポート～

株式会社キーウォーカー（本社：東京都港区、取締役社長：沼崎 弘、以下「当社」）は、2022年度の「IT導入支援事業者」として認定されたことをお知らせいたします。今回、IT導入補助金2022において補助対象となるWebサイト差分チェックツール「CERVN-サーブン-」を導入した場合、利用料金1年間分に対して補助対象事業者様は30万円～150万円未満（補助率1/2）の範囲で補助金を受けることができます。

## ■ 「IT導入補助金2022」について

- 補助対象サービス：Webサイト差分チェックツール / CERVN-サーブン-
- 対象となる費用：1年間分の利用料金（年間プラン）
- 類型：通常枠 A類型
- 申請期間：2次申請締め切り 2022年6月13日（月）17：00（予定）
- 補助率：1/2（30万円～150万円未満）

※IT導入補助金制度の詳細については、以下のサイトをご参照ください。

<https://www.it-hojo.jp/>

## ■ Webサイト差分チェックツール「CERVN-サーブン-」について

<https://www.cervn.jp/>

「CERVN-サーブン-」は、変化がいつ起こるかわからない多数のWebサイトの情報をモニタリングし、変化を取得します。定期的にウォッチしたいWebサイトのURL一覧を登録しておけばその対象サイトをモニタリングし、更新（変化）を検知したらタイムリーにメールで通知しますので、Web運用担当者の負担を大幅に減らします。

## ■ CERVNの活用例

1. 行政や自治体サイトの入札情報、行政施策等の新着情報モニタリング
2. 特許権や商標権をモニタリング
3. 競合会社や取引先の商品情報やプレスリリースやサービス情報リサーチ
4. Web制作会社の納品先のWebサイトを登録して更新をモニタリング
5. グローバル企業の各国法規や規約の変更をモニタリング
6. SNSメディアのモニタリング

## ■ 株式会社キーウォーカーについて

キーウォーカーは、"Global Future Visualization"というミッションのもとに、仮想化技術を活用したデータ収集エンジン、および「自然言語処理」や「機械学習」をはじめとするデータ分析技術の活用により、ビッグデータの収集・蓄積・可視化・分析までの一連のビッグデータソリューションを提供しています。国内外の各業界のリーディングカンパニーや行政機関をはじめとする多数のお客様にデータ運用基盤を継続的にご利用いただいています。

名称：株式会社キーウォーカー

所在地：東京都港区西新橋1丁目8-1 REVZO虎ノ門 4F

代表取締役：真瀬 正義

取締役社長：沼崎 弘

設立：2000年11月22日

事業内容：

ビッグデータの収集・整理・分析・可視化ソリューションの提供

自然言語処理エンジンの研究開発

ルーチン業務の自動処理システムの提供

URL：<https://www.keywalker.co.jp/>

---

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000028.000013637.html>

株式会社キーウォーカーのプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/13637](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/13637)